

恒例の秋の旨いもの会開催！「いこいの森バーベキュー大会」

10月8日(日)、西東京いこいの森にて、昨年好評をいただいたバーベキュー会を今年も開催しました。連休と晴天にも恵まれ、いこいの森のバーベキュー会場は100名を超える人々が思い思いの食材を持ち寄り、あの広い会場が狭く感じるほどの大盛況でした。我東久留米稲門会も27名の会員が集い、開放感に溢れた野外での食事とお酒を大いに楽しみました。日本酒、焼酎、ワイン、ブランデー、マスカット等の差入もあり、又何よりのご馳走の晴空と程よい雲にも恵まれ、酔うほどに会話の輪と笑顔が広がり懇親が深められ、楽しい一時を過ごす事ができました。

女性会員や、会員の奥様の負担を軽減させようとの実行委員の申し合わせでしたが、相変わらず女性のお力に頼りながらの会、感謝申し上げます。 小野 泰右 記



会の告知板

【部会予定】

11月10日(金)~12日(日)	書道部会「20周年記念作品展」	10:00~17:00	成美会館
11月12日(日)~13日(月)	旅行同好会「山梨方面」	06:15	東久留米市役所前
11月20日(月)	ウォーキング&山歩き部会 第63回「天覧山、多峯主山」	09:10	東久留米駅改札口
11月23日(祝)	ラグビー観戦部会「対慶応戦」	14:00	K.O.於秩父宮
11月24日(金)	ゴルフ部会「三田会対抗コンペ」	08:35	熊谷ゴルフクラブ ＜秩父 越後屋旅館＞
11月25日(土)~26日(日)	囲碁部会合宿		
11月27日(月)	ウォーキング&山歩き部会「甲州街道を歩く 第2回」	08:15	東久留米駅改札口
12月3日(日)	ラグビー観戦部会「対明治戦」	14:00	K.O.於秩父宮
12月10日(日)	第4回役員会	16:00	生涯学習センター
12月10日(日)	平成29年役員、部会長、歴代会長忘年会	18:00	鮮乃庄
12月18日(月)	ウォーキング&山歩き部会「甲州街道を歩く 第3回」		＜詳細未定＞
12月26日(火)	カラオケ部会「カラオケを楽しむ会」	18:30	オンチッチ
1月20日(土)	諸芸術鑑賞会「ニューイヤーコンサート」	17:00	練馬文化センター
1月21日(日)	ウォーキング&山歩き部会「甲州街道を歩く 第4回」		＜詳細未定＞
1月27日(土)	東久留米稲門会新年会	14:00	成美教育文化会館
4月22日(日)	東久留米稲門会第24回定時総会	＜未定＞	成美教育文化会館

＜各部会定例活動一覧＞

部会	11月				12月			
	日	曜	時間	場所	日	曜	時間	場所
女性サークル	16	木	10:00~	夏目漱石記念館	7	木	10:00~	中央町地区センター
囲碁	25	土	合宿	秩父越後屋旅館	24	日	13:00~	成美教育文化会館
俳句	19	日	13:00~	中央町地区センター	17	日	13:00~	生涯学習センター
書道	10~12		10:00~17:00	成美会館で作品展	10	日	13:00~	生涯学習センター
太極拳	11	土	10:00~12:00	成美教育文化会館	2	土	10:00~12:00	成美教育文化会館
	18	土	10:00~12:00	成美教育文化会館	9	土	10:00~12:00	成美教育文化会館
	25	土	10:00~12:00	成美教育文化会館	16	土	10:00~12:00	成美教育文化会館
バドミントン	毎週金		10:30~	東久留米スポーツセンター	毎週金		10:30~	東久留米スポーツセンター

【大学・校友会関係】

11月12日(日)	東京三多摩支部大会	14:00	大隈会館
11月18日(土)	東村山稲門会総会	14:00	サンパルネコンベンションホール
12月1日(金)	都内稲門会合同会長懇話会	18:00	大隈記念ター「森の風」
12月2日(土)	商議員フォーラム	15:00	大隈会館



会の報告

◎役員会報告 平成29年度第3回役員会が10月1日(日)16:00~生涯学習センターにて開催された。

＜議事録概要＞

1. 大学・校友会・近隣稲門会・三田会関係

各担当者より終了した行事の報告の後、今後の予定について確認を行った。

- | | | |
|------------------------|-------------|-------------|
| (1) 8月20日(日) 三多摩支部会長会 | コール田無 | ・・・高橋、大矢 |
| (2) 9月30日(土) 校友会秋季代議員会 | 大隈講堂 | ・・・山口 |
| (3) 10月4日(水) 稲門祭実行委員会 | 井深記念講堂 | ・・・小野、山口 |
| (4) 10月7日(土) 小平稲門会総会 | ルネ小平 | ・・・高橋、小山田 |
| (5) 10月15日(日) 稲門祭 | | ・・・小野、山口、塚越 |
| (6) 11月11日(土) 東村山稲門会総会 | カナルコンベンションH | ・・・高橋、山口 |
| (7) 11月12日(日) 三多摩支部大会 | 大隈会館 | ・・・高橋、村野、山岡 |

2. 秋の旨いもの会

- (1) 日時：10月8日(日)13:30～16:00
- (2) 場所：西東京いこいの森公園
- (3) 案内者：会員並びに市内在住の20代～40代(約150名)の校友
- (4) 参加予定者：10月1日現在：27名(若手校友の参加者は無し)

3. 会長・部会長・役員忘年会 <12月の役員会当日>

- (1) 日時：12月10日(日)18:00～
- (2) 場所：「鮮乃庄」会費4,000円の予定。

4. 新年会

- (1) 日時：平成30年1月27日(土)14:00～
- (2) 場所：成美教育文化会館3階 大研修室

5. 平成30年度定期総会

- (1) 日時：平成30年4月22日(日)
- (2) 場所：成美教育文化会館1階ギャラリー、3階大研修室
- (3) 講演者の件：八重樫幸雄氏(元ヤクルトアトムズ・スラッパズ捕手、宮城県仙台市出身)
- (4) 野球教室の件：少年野球の指導を予定(当日、午前中)



6. 広報関係

- (1) ホームページ：「お知らせ」欄の古い記事は削除する。
- (2) 東稲ニューズ記事の募集、印刷日時等：11月10日発行で、原稿締切が10月25日(水)、印刷は11月8日(水)16:00から生涯学習センター印刷室にて行う予定。

7. 組織強化補助金20万円の申請について：

大学からの4条件である、稲門祭の記念品購入、稲門祭への物品寄付、体育関係部(今年度はバスケットボール部)への寄付、若手校友への行事への招待を行ったので、今後申請する。

8. サークル・部会関係：各部会の活動状況報告・確認。

9. 九月末(上半期)の収支状況：会計担当の清水氏より、資料に基づき報告があった。会費納入については、予算155名に対し、10月1日現在で148名の納入者数とのこと。

・次回役員会について：平成29年12月10日(日)16時より、生涯学習センターの予定。

◎校友会秋季幹事長事務局 9月30日(土)14時～15時30分 大隈小講堂にて開催

1. 福田代表幹事挨拶
2. 2017年稲門祭について西村委員長よりパンフレット完成報告
3. WSEDA'S Health Study 登録状況説明：全コース合計15,000名登録目標に対し、9月末現在3,568名(40歳以上全校友の1.3%)。今年度中に約5,500名(40歳以上全校友の2%)を目指す。因みに、当会は20名登録し、校友会員数に占める割合2.5%にて目標達成済み。
4. 募金関係：早稲田アリーナ、総工費150億円の内20億円の募金目標。9月15日現在12億円超。因みに、工事進捗率56%。当会は、会員の寄付合計が244万円となり、三多摩地区で第1位。
5. 各委員会報告(事業、組織、財務、広報・学報、Vision150特別委員会)

-
6. 意見交換：秋季代議員会・稲門祭の連続開催について意見交換。地方支部からは上京の負担軽減の為、支持する意見あり。但し、事務局の業務負担増加と会場の都合（連続開催するならば会場は早稲田アリーナが候補）もあって継続検討。 山口 謙二 記

◎秋季代議員会 9月30日(土)16時～17時30分 大隈講堂で開催

1. 鎌田会長挨拶：英国QS社大学ランキング「Graduate Employability Rankings2017」において、世界順位33位から26位にランクアップした。
2. 協議事項：①2016年決算承認 収入 977,757,168円、支出 703,085,784円、次年度繰越金 274,671,384円、 ②推薦校友候補者承認(対象者11名)、 ③校友会幹事交代(校友)
3. 報告事項：①校友会幹事交代(教職員) ②賛助代議員名称贈呈(対象者14名) 当会前会長安次峰暁様賛助代議員に。 ③代議員・支部長異動 ④2017稲門祭 ⑤早稲田カードに関する報告と加入のお願い ⑥WASEDA's Health Study 研究成果報告 ⑦募金関係報告とお願い
4. その他：今年度の司法試験結果について参加者から総長へ質問。(総長から、早稲田は法科大学院設立時から3年履修のルールを厳密に守っているため、一部の法学部出身者が他大学の法科大学院へ向かう動きがある、との説明あり) 山口 謙二 記

◎小平稲門会総会

10月7日(土)午前10時から、小平市ルネ小平に於いて小平稲門会第29回通常総会が開催された。当会からは、高橋会長、小山田が出席。来年が30周年とのことで記念誌発行の他、様々な記念活動を行う予定。小平市長も駆けつけて祝辞を述べられた。アトラクションは「オルケスタ・デ・タンゴ・ワセダ」によるタンゴの演奏。新会員募集ビラのポスティング等地道な会員増強活動、若手、女性、学生への働きかけなど、会員獲得活動に熱心に取り組んでいる印象であった。懇親会には小平在住の現役学生も数名出席しており、これは、今後我々も見習い参考にすべきだと感じた。 小山田 朋樹 記

◎2017 稲門祭

10月15日(日)早稲田大学校友会の年に一度の最大イベント稲門祭が、大隈講堂をメイン会場に大学キャンパスにて開催されました。

今年度のテーマは【WASEDA for ALL, ALL for WASEDA～今、青春の回想と新たな出発～】。今年度は、校友会を中心にした早稲田のための祭典という原点に立ち返る稲門祭とします。現役学生にとっての学舎、校友にとっての思い出の杜、国や時代を超え、私たちがその文化や理想を受け継ぎ盛り上げてこそ早稲田の存在価値は輝く。そんな思いをテーマに込めています。

開催の前より実行委員会の皆さんが一番懸念していた天候が、雨となりやや盛り上がり欠ける稲門祭となりました。野外でのパレード等の行事が室内に代わりましたが、ジャズ演奏や、フラダンス、ワセジョ落語等々、その世界のプロや、プロ顔負けのアマチュア OB,OG が頑張ってお祭りを盛り上げていました。

尚、記念品を購入いただいた方を対象に福引抽選会が行われ、東久留米稲門会からの当選は11本でした。今年度は最高の稲門賞(A賞～H賞合計9本)のH賞と、早稲田カード賞(合計5本)に当会より2名が当選しました。記念品購入いただいた皆様のご協力に感謝申し上げます。記念品売上は早稲田大学の学生の奨学金となります。 小野 泰右 記



部会報告

<書道部会> 「書道部と私」

書道部に入部して早くも4年目に突入いたしました。2度目の作品展に備え、作品(まだまだ、作品と言えるような代物ではありませんが・・・)を表装に出したり、キャプションの用意、当日のチラシ等の準備に力を注いでおります。

どこの部会でも同じだと思いますが、書道部であれば書道の楽しみの他に、このようなイベントの準備や暑気払い、忘年会、新年会といった恒例行事の準備なども含め、楽しみの一つであります。

校友の皆さんはそれぞれに高い能力を持っていますので、準備作業等はスムーズに進みますし、その後のコミュニケーションは、話題も豊富でありお笑いタレントばやりのテレビを見ているより、数倍楽しいものになります。

私も定年退職後は書道のみでなく、他の部会にもお世話になろうと思っております。部会に入っている方も入っていない方も書道部は広い門を開けてお待ちしておりますので、ぜひ入会していただきたく、お誘い申し上げます。

大矢 真弘 記



<ウォーキング&山歩き部会>

① 第62回「旧中山道を歩く：板橋宿、とげぬき地蔵、六義園」9月11日(月)

夏の猛暑に衰えがない9月11日(月)、18名(内女性6名)の参加を得て行った。

中山道は、江戸時代の五街道(江戸・日本橋を起点に伸びる東海道、中山道、日光街道、奥州街道、甲州街道)の一つで、京都と内陸経由で結び、東海道よりも約40km長く、宿場も16宿多い。中山道板橋宿は江戸四宿の一つで、品川宿：東海道、千住宿：奥州街道、内藤新宿：甲州街道と共に繁栄していた。



中山道始まり部分の広場にて

都営地下鉄三田線の板橋本町駅からウォーキングを開始。現在の中山道は2車線の自動車道路で上部に首都高が走っている。この現代の道路と僅かに隔てて旧中山道が「通り」として残っているが、街並みは全く現代風の建物が並び、往事を偲ぶべくもない。これも東京が大都会として発展してきた過程を物語っているのであろうが、少し寂しい思いも禁じ得なかった。その「通り」があることだけが、かつて中山道板橋宿として栄えた名残となっているだけで、本陣はスーパーマーケット、脇本陣はマンションとなり、それらがあつたことを示す表示が見落としがちな形で設置されていた。形があるものとしては、板橋宿の名の由来である石神井川に掛けられた「橋」と、縁切りの願いに霊験あらたかな「縁切榎」だけが、僅かに残っていた。そんな中でも、往事の想像も含めて板橋宿の「通り」を楽しんで歩いている内に、1 km半余りは通り過ぎていた。

次にJR板橋駅前にある近藤勇の供養塔(墓)に立ち寄った。鳥羽伏見の戦いで敗れた新選組は、紆余曲折のち流山へ辿り着き、近藤勇は潔く自刃しようとするが土方が止め、新政府軍に投降し、新政府軍の本営があつた板橋宿へと連行された。慶応四年(1868年)、近藤勇は板橋宿の刑場で斬首され、首級は京に運ばれて三条河原に晒され、胴体はこの地に埋葬されたと言われている。司馬文学の新選組血風録に描かれた英雄の起伏の生涯が、当時の時代潮流の中で輝きを見せた一瞬に思いを馳せた。

更に旧中山道を日本橋方面に遡り、都電荒川線の庚申塚停留場を過ぎ、地藏通り商店街の入口にある小さな神社、猿田彦大神に参った。庚申信仰に基づき、古くは中山道板橋宿の一つ手前の立て場(宿場と宿場の間の休憩所)であり、大いに賑わつたという。サルタヒコは、日本神話に登場する神で、天孫降臨の際に、天照大神に遣わされた瓊瓊杵尊(ににぎのみこと)を道案内した国津神であり、伊勢国五十鈴川の畔に鎮座したとされ、中世には庚申信仰や道祖神と結びついた。現在までに伝わる庚申信仰とは、中国の道教に、仏教、特に密教・神道・修験道・呪術的な医学や、日本の民間のさまざまな信仰や習俗などが複雑に絡み合った複合信仰であることを、神社に掲げられた説明文より学んだ。

お昼頃、漸く「とげぬき地藏」のある高岩寺に着いた。本尊の地藏菩薩像は秘仏につき非公開であり、本尊の姿を刷った御影(おみかげ、小さな和紙に地藏菩薩立像が描かれている)に祈願・またはその札を水などと共に飲むなどして、病気平癒に効験があるとされる。境内には「とげぬき地藏の由来」として、効験に関わる昔の出来事が掲げられてあり、興味深く読んだ。この場所で、暫し散会し、各自分散して付近の食堂で思い思いの昼食をとった。名物の塩大福を求めた方も散見された。

ここから30分弱歩いて六義園(りくぎえん)を訪ねた。徳川五代将軍・綱吉の側用人・柳沢吉保が、自らの下屋敷として造営した大名庭園である。約2万7千坪の平坦な土地に土を盛って丘を築き、千川上水を引いて池を掘り、起伏のある景観をもつ回遊式築山泉水庭園として有名である。明治になり三菱財閥の創業者・岩崎弥太郎が六義園を購入、維新後荒れたままになっていた庭園に大幅な整備を施し、昭和13年には東京市に寄贈した。六義園は花も有名で、弥生の枝垂桜、皐月の躑躅は特筆されている。今回は残念ながら花の季節に外れたが、本来の景観を楽しむべく1時間余りの自由散策とし、各自それぞれ広い庭園に散ってその壮大且つ繊細な美しさを満喫した。

注:「六義園」の名称は、紀貫之が『古今和歌集』の序文に書いた「六義」(むくさ)という和歌の六つの基調を表す語に由来する。

駒込駅から帰途につき、東久留米で多くの有志が参加して、恒例の打ち上げを行った。

② ウォーキング番外編『甲州街道を歩く』活動報告

【この活動を始めた経緯と趣旨】

ウォーキング部会は、単に歩くのではなく(それはそれで良いことだが)山の手線一周に関わる名所旧跡を巡ることをテーマとして始まり、その目的を遂げている。現在はテーマ性が薄れたが、テーマをつまみ食いのにして、年に4~6回程度歩くことを引き続き行っている。

さて、かつて先輩達が成し遂げたテーマを持った歩きに憧れを禁じ得ず、他にやっている人がいるという、街道を歩くということを思い付き、手始めに五街道で一番短い甲州街道を歩くことを呼びかけたところ、女性5名を含む12名の方々から参加の意思表示を戴いた。これら方々の期待を裏切らないように、着実に歩を進め

て行こうと思っている。

【注: 甲州街道について】

元は「古甲州道」であり、甲州街道は江戸幕府によって整備された五街道の1つとして、5番目に完成した街道である。江戸日本橋から内藤新宿、八王子、甲府を経て信濃国の下諏訪宿で中山道と合流するまで38の宿場、53里(約212km)である。

甲州街道は徳川家康の江戸入府に際し、江戸城陥落の際の甲府までの将軍の避難路として使用されることを想定して造成されたという。そのため、街道沿いは砦用に多くの寺院を置き、その裏に同心屋敷を連ねた、また短い街道であるにもかかわらず、小仏・鶴瀬に関所を設けている。

【第1回報告(H29.10.30 実施)】

週末に関東を襲う台風のために、1週間延期した。前日の大雨が台風と共に去り、青空が広がり久々の陽射しに恵まれたが、台風の置き土産の強風に悩まされ続けた一日であった。延期にも拘わらず10名(内女性4名)の参加を得て、内藤新宿(新宿三丁目交差点)から、今日の行程16km先である調布を目指して歩き始めた。

この日の行程: *()内は、スタート地点からの累計距離

⇒ 下高井戸 6.9 km ⇒ 上高井戸 1.6 km(8.5 km) ⇒ 国領 6.1 km(14.6 km) ⇒ 京王線調布駅 1.5 km(16.1 km)

甲州街道は現在大半が国道20号となっており、特に今日の行程は片側3~2車線に歩道がついた都会の街中の道である。無計画に発展した東京を反映してか、途中で腰を下ろして弁当を広げることの出来る公園等が無く、昼食をとったラーメン屋を除き、休憩が2回しかとれず、信号待ちが休みになるという多少強行軍的なウォーキングになってしまった。本日参加の少なからぬ方々が、10数kmという距離の歩行経験がなく、少し不安を抱えて参加されていた状況下、足が痛くなった方もいたが、一人の落後もなく最終地点まで歩き切ることが出来た。強風の為か暑さを感じる事がなく、水を殆ど欲することが無かったことも良い結果に結び着いたかもしれない。

【第2回(H29.11.27)の予定 調布⇒日野(東久留米駅8:15集合、調布:9:24着)】 部会長 東海 俊孝 記



数少ない甲州街道道路端の公園にて

<俳句部会>

206回 9月17日 生涯学習センター

兼題 秋茄子 女郎花

道祖神寄り添ふように女郎花

鳩を追う子を追う母や秋日燦

連れ合いの無き食卓や秋茄子

古着売る袋小路に秋の風

糠床に秋茄子ふたつ埋めて寝る

献血の叶はぬ齡秋澄めり

秋の風杖つく人となりにけり

門前の無人の店に秋の茄子

秋茄子の苦味恋しき秋の風

大久保泰司

神田尚計

比護喜一郎

川俣栄一

松田博雄

片平るみ

川島知子

大久保泰司

杉本達夫



207回 10/15 生涯学習センター

兼題 猫じゃらし 林檎

電線に雀の音符秋日和

亡き母のぬくもりまとふ秋袷

霧晴れてつまらぬ街に戻りけり

童心を揺らす日暮の猫じゃらし

老いてなほ望郷の念りんご剥く

床屋出てそば屋に入る秋の午

胸もとで拭いて林檎にかぶりつく

通過する列車にそよぐ猫じゃらし

スマホからふと見上げれば雲間月

ジーンズで林檎を磨きかじる君

悪巧み誘う襟元猫じゃらし

馬場清彦

川俣栄一

片平るみ

松田博雄

神田尚計

神田尚計

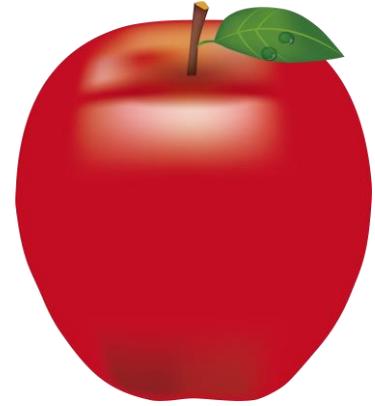
松田博雄

三浦洋子

三浦洋子

三浦洋子

橘優治



片平るみ記

<ゴルフ部会> 10月12日(木) 稲門ゴルフ会



10月12日(木)玉村ゴルフ場で稲門ゴルフ会を開催。秋雨前線の影響で雨やすっきりしない天気が続きましたが、当日は絶好のゴルフ日和で参加者13名賑やかに、楽しい一日を過ごすことができました。優勝は清水正弘さん(43年卒)でグロス93、ネット73、稲門ゴルフ部会通算5度目の栄誉。ベストグロスは88の横田治彦さん(45年卒)、ワーストグロスは124の猛打者の伊東(40年卒)でした。ゴルフ部会初参加の坂井淑晃さん(44年卒)より下記の通り寄稿していただきました。

伊東毅記

「東稲会の魅力」

坂井淑晃(44年 理工)

東久留米市に稲門会があることは、自宅ポストへの投げ込みで知りました。古希を迎え、健康維持にも役立ちそうな近所のボランティア活動は無いかと感じ始めた頃、遊ぶにはひょっとしてこっちの方が好都合かもと部会の活動を拝見すると、ちょうど良さそうなサークルがありました。部長やメンバーの方々のご親切に助けられ、お陰さまで昨年以來、ウォーキング、バドミントン、ゴルフ(今年10月初)と少しずつ参加させていただくことができるようになりました。ありがとうございます。



東久留米には家内の実家があった関係で、もう36年になります。生れ育ちは一人当りの飲酒費と医療費が最も高い高知県、なのにちっとも飲めませんので、こちらに永住するはめになりました。飲めず歌えず運動音痴でも、気軽に受け入れていただける幅の広さが東久留米稲門会にあります。地域社会への溶け込みが容易でない年配にあって、安心してすんなり楽しむことができる貴重な存在になって来ました。同じ市内に住んでいる孫の成長を見守りながら、しめしめ、まだ暫くは健康的に遊べそうです。

お役に立てそうなのはポストマンくらいですが、心広き皆様と一緒に、楽しみを分かち合っていきたいと思っています。

<ラグビー観戦部会> 筑波戦に勝って

編集氏より「正月へ向けての展望」を、28日の帝京戦後だと書きづらくなるでしょうから。との投稿依頼に答えます。

10月14日 於秩父宮 早稲田 33:10 筑波で早稲田勝利。

「金チャンチ行きましょう」「安くしてくれっから申し訳ないけどナ」

花園での試合後、族爺は金正ケイ君のご両親経営の焼き肉店明月館鶴橋店で祝勝会(時には残念会・反省会)→帰京。宴会には正ケイ君のご両親や隆道君のお母さんが加わる。早くもこのパターンを。今年の大阪は花園ではなく長居ですヨ。と云う小生城崎温泉に前泊・カニで一杯→早朝発って、柿の葉寿司弁当と白ワインを買ってグラウンドへ。昼食を済まして観戦。試合後は族爺方々に合流。胸(欲)膨らむ。

週初、加藤主将、佐藤慎吾君(本郷③)が練習に加わらず心配していたが、L04、FL6でスタメン→安心。WTB14にCTBが本職の野口祐樹君(大田④)が入ったのは守備をかってか。

千葉君卒業の3番に久保優君(筑紫①)が入ってのスクラム。一年生にはなかなか。あの垣永君でさえ帝京戦でノビテしまった。がどうやら久保で行く方針のよう。明治に押されて弱さを見せた筑波。アングルを取られたことはあっても、終始早稲田に押し勝。昔早明戦を慶応OBの堀越慈さんが解説した時。アナ「重い明治押せませんネ」、堀越「早稲田は低く、バックを強く、槍の穂先のようなスクラムを組むので、押せないんです」。後半半ば過ぎ、アナ「軽い早稲田が押していますネ」、堀越「明治足が止まっています。フィットネス早稲田がはるかに上です」。こんなスクラム組んでくれ。幸い前三人足はある。久保君頑張れ。

ラインアウト困ったことです。筑波が研究してきたとは云え、安定したキャッチャーの加藤君に合わせたボールをカットされたり、Overしたり。敵陣でのChanceをみすみす逃してしまつて。

L0 catch→モールが強い相手からもTryを取れる最善策ではあるが、先ずはボール確保。タックルバック→Backs展開を交えるとか何等かの工夫が必要。

Line defence、Brake downは昨年より良いと見た。より強い相手となった場合は判らないが、真ん中を抜かれることはなかった。FWではFL7幸重天君(大分舞鶴②)が良く働いた、Pointには何時も彼が。No.8下川甲嗣君(修猷館①)は大した子だ。ボールを持つとタックル喰らっても一歩・二歩前に出て、ボデーコントロール良くボールを生かす。SHが早く動ける。4年になったらCaptainかも(FB古賀君も居るが)。SH斎藤直人君(桐蔭②)は相変わらず。今日は特に良かった。隣人「斎藤が何人も居るみたい。」昔テレビのアナ「ここにも宿沢が居ました」「こっちにも宿沢です」思い出す。良い選手が来てくれたものです。最後の15分SO岸岡君に替わって入った加藤皓己君(函館ラ・サール②)フェイント〜切れ込んで前進、下川のTryを生んだPlayが印象に残りました。彼は167cmの小兵。WTB/FBが本職、此れまでSOの経験無し。SENSEありそう。

「正月への展望」：目の上からたん瘤が垂れ込めて。帝京、明治、東海、天理。

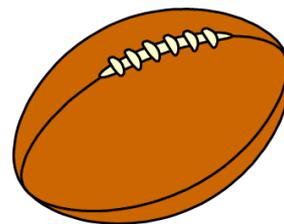
先ず慶応に勝つこと。選手権で同志社、関学、流経あたりには確実に勝つこと。楽なことではない。その間、桑山兄弟、フリン君等が芽を出してくれれば。

早慶戦過ぎにはSPORTS推薦入学者が判明してくる。どんな子が来てくれるか？トップアスリート入学のRugbyは加藤幸子さん。優秀な男子の入学・入部を望む。先日NZ/日本混血人28歳の国際学部学生が上井草に来て入部決意した、とのこと。どうなるか？ 忙しく、楽しい本格シーズンです。

10月20日 藍原 昌義 記

<太極拳の集い> 「十六周年記念集会・懇親会」

10月21日(土)に成美教育文化会館において、創立16周年記念の稽古、および懇親会を実施いたしました。今年18名の参加。午前中は1Fギャラリーにおいて渡辺代表のリードで、いつも通りの稽古を行い、正午から3F和室に移動して懇親会に移りました。太極拳メンバーでもある高橋哲男会長も久





16周年記念の稽古に集まった太極拳メンバー

しぶりに稽古から参加、懇親会冒頭にご挨拶をいただきました。メンバーからは、お酒、おつまみの差し入れが沢山集まり、楽しく和やかに16周年を祝いました。

また、ここ数年は稽古参加者数の減少が続き財政状況が厳しくなっていて、メンバー増強策を講じるとともに、このままの状態が続くようなら、稽古場の会場を変更する等の緊急対応策も必要との話し合いが行われました。

月3回の土曜日午前中の太極拳は、ほとんど運動をしない身体にとっては、程よい刺激になり、心身共に清々しくリフレッシュできます。激しく動いたり筋力が必要ということもなく、自分の体力・持久力に合った動きで稽古ができます。ぜひ一度見学にいらしてください。大歓迎です。 小山田 朋樹 記

連載企画 部会探訪

前号から、連載を開始した「部会探訪」企画の第2回目です。東久留米稲門会の活動の中核をなす部会活動ですが、会員の半数近くの方が部会活動未経験と思われます。年会費を支払って活動に参加しないのは、本当にもったいないと思います。是非、この企画をお読みいただき、各部会がどのような活動をし、どのように楽しんでいるのかを知っていただき「始めの一步」を踏み出してください。

今回は「書道部会」、「カラオケ部会」、「野球早慶戦観戦部会」、「映画鑑賞会」です。

<書道部会>

1、ポリシー

書道部会のポリシーは特にありませんが、書が上手くなるということよりも書くことが楽しくなる部会です。書を通じて部員間の友好、親睦を深め上手下手を気にすることなく書に馴染み、親しんで行くことをモットーとしています。書を練習する過程に於いては知らず識らずの間に次のような基本を覚え自然体で書に馴染んでいきます。即ち

- ① 多書・・・気の向くままにひたすらに書く。
- ② 多看・・・部員の書、外部の書を多く見る。
- ③ 多聞・・・部員の書評、外部の書評を多く聴く。

この3つの（多書、多看、多聞）が無意識の間に身に付き書の基本、書の面白さ、書の奥の深さが分かってきます。「読書百遍意自ら通ず」との格言があります、書も百回書けばそれらしい書になります。自分の座右の銘を書にして人生に華を添えませんか！ お気軽に書道部会を覗いてください。





書道部会メンバーの13名

2、活動内容

- ・部会は毎月第2日曜日13時から例会を行っています。
- ・会場は生涯学習センター（原則）
- ・会費は月額750円（750円×4ヶ月分＝3000円を年3回集めます。）
（月例会場使用料、教材費、作品展会場費、手本紙代、講師謝礼、雑費等を含む）、
- ・最初は武藤部会長が書いたお手本を自分で書いて、書の基本を学びます。
- ・慣れてきたら、次の例会までに自分で書いた書を持ってきて添削指導を受けます。
これを繰り返し自分なりの書を創作していきます。
- ・2年に1度書道部会の展示会を開き、作品を発表します。
今年が作品展の開催年になり、11月10～12日成美教育文化会館にて開催します。
（是非展示会にきて、部員の作品を見て気軽にいろんな事を聞いてみてください）

3、部員

- ・現在13名：武藤豊部会長、栄田卓弘、栄田征子、神田尚計、福田稔、久家政裕、苺草洋子、村上早苗、渡辺真司、小野泰右、大矢真弘、前川初子、上田敦嗣、
メンバーの中には書道の師範クラスの方から、昨年や今年入部した初心者の方までいろんな方がいます。ポリシーにもあるように皆さん書を楽しんでいます。 小野 泰右 記

<カラオケ部会>

- 1.毎年7月と12月に楽しいひとときが巡ってきます。集う皆さんは、すでに人生のベテランばかりですので、胸をときめかせながら指折り数えて待つということはありませんが、どんな曲目にしようかなど多少心の準備を整えながら予定に組み込んで貰っています。なお、原則は年2回ですが、メンバーの中に、米寿等慶事を迎えられる方がおられれば、臨時に開催することもあります。



-
- 2.場所については、ここ数年来、東久留米駅北口のスナック「オンチッチ」で開催しています。当日の一定時間は、ママのご好意により稲門会貸し切りとなり、飲み物にお手製の美味溢れる料理が加わり、これで会費は金 4,000 円也です。
 - 3.皆さんには、思う存分マイクを握っていただきたいのですが、時間の制約等もあり、一人 3 曲をご披露願ひ、一通り巡ったところで、中締めとして、みんなで肩を組みながら、「都の西北」を熱唱し、猶時間と体力のある方は、それぞれ残業に勤しんでいただくことにしています。
 - 4.当会は、看板どおり「みんなで楽しむ」ことが第一で、特にこれと言って留意することなど全くない訳ですが、ただ、一定時間内は、順次等しくオンステージしていただくよう願っています。こうした中で、お互い年令、性別、先輩後輩は問わないうえ、歌の巧拙は、二の次、三の次で、ひとたびステージに立てば、ヤジと拍手と歓声を浴びながら、気分爽快になること請け合いです。
 - 5.なお、最近では、高齢化が進む流れを受け、「ご発声」は、老化現象の予防に効果を発揮するという副産物を生んでいます。確かに、声を張り上げて憂さを吹き飛ばす機会など減多になく、この意味からは、楽しみながら健康に寄与するなど御利益がふんだんに詰まっていますので、都合が良ければ、是非「カラオケ部会」にお運びいただきたいと思ひます。
 - 6.因みに、ここ数年の間にご参加された方々を認めます（敬称略、アイウエオ順）。
安次峰暁、安藤信雄、井坂宏、大島勝典、岡野幸子、小山田朋樹、河村洋子、小牧完次、後藤秀作、高橋哲男、橘優治、東海俊彦、中村敏明、野田一博、長谷山勝美、馬場清彦、比護喜一郎、平山正徑、別処尚志、帆角信美、村上万里、村野建彦、森田隆、山口謙二、渡辺真司、高柳康夫
高柳 康夫 記

<野球早慶戦観戦部会>

1. 活動日 : 言うまでもなく春は 5 月末、秋は 10 月末。
2 ヶ月に及ぶ春秋リーグ戦の最終戦。
実際の観戦は土・日のどちらか。
2. 活動場所 : これまた言うまでもなく、大学野球の聖地
明治神宮野球場。(早大は一塁側・右翼側)
3. 活動内容 : 優勝が懸かる懸からないに拘わらず、明るく母校を応援。席はその時の判断。学生席は当然休みなく応援、飲酒不可。外野も悪くないですが、投球のコース・高低が分かりにくく、やや球趣に欠けますね。内野席でバックネットに近くやや高い位置でアルコール付きが宜しいかと。
4. 費用 : 東久留米から国立競技場までの交通費+昼食(おにぎり程度)+アルコール+おつまみ(柿の種程度)+入場料(1,300 円)+東久留米帰着後の祝勝会 or 残念会代
5. メンバー : 固定していませんが、昨春 3 名・昨秋 2 名、今春 3 名とやや低調。5 から 10 名位が丁度盛り上がるように思ひます。
6. 雰囲気 : やはり現場感覚があつて学生気分になりますね。ポリシーといったものはありませんが、学生野球ですからあまりヤジなど飛ばさず、可愛いチアリーダーを遠目に見ながらほろ酔い気分で楽しく応援したいですね。
山口 謙二 記



<映画鑑賞会>

10 月 5 日(木)「黒水仙」の上映で 58 作目となります。2 代会長の高橋勤会員が学生時代に映画に熱中し、名画座巡りがきっかけで、この映画鑑賞会が誕生しました。平成 14 年 11 月 9 日が第 1 回で、15 年の歴史を持つこととなります。年 4 回で基本的には春夏秋冬で会場の都合により日取りは固定していません。

当初会場は、市役所プラザホールでしたが、キャパシティが補助席、立ち見含め 150 人位収用と狭

く、平床のため前席の人の頭が邪魔で観づらく、設営、片付けにも時間がかかりました。

作品選定は最初が高橋会員、5回目からは私(米光)が担当を引き受けました。作品は「誰が為に鐘は鳴る」で初めて観客が100名を超えました。6～11回までは地元の映画ファンで年配のご婦人からお手紙をいただき、リクエストに応じて上映致しました。これらも大変好評でした。

14回目の「ひまわり」は、初めてのイタリア映画で動員が不安でしたが、当日(8月6日)は猛暑日にもかかわらず、満員札止めになり、50名以上のお客様を帰すことになりました。

ちょうどその頃、成美教育文化会館から会場(350席)を提供するので共催でやりませんか、との申し入れがあり、会場の雰囲気、設備等申し分ありませんでした。第18回「マイフェアレディ」が会館で華々しくスタートしました。

作品選定は過去の経験から傾向が判ってきました。年配者のご婦人が約7割を占め、特に愛情もの、ヒーローなストーリーが好まれました。もちろん、西部劇、ミステリー・サスペンス、ミュージカル等も取り上げました。

国別では、約7割がアメリカ映画ですが、映画王国であるスウェーデン、ポーランド、ロシア、そしてアジアの秀作など、作品が手に入ればぜひ上映したいものです。

蛇足ながら、会員の映画愛好家(市川英雄氏「望郷」)(太田晴之助氏「真昼の決闘」)(高橋勤氏「大いなる幻影」)等、生前希望されていた作品を追悼の意を込めて、取り上げました。

この会の業務は基本的には合議制ですが、一応各担当者の役割は、①菱山さん=会場の日取り交渉、開演の辞、お客様からの問い合わせ対応、②松崎さん=作品の調達、チラシの作成、名簿管理、DMの発送、会計、記録作成、③米光=作品の提案、東稲ニュースへの作品紹介、以前は上映前解説もしていました。④当日の運営・受付には、神田さん、渡辺さんにお手伝いいただき感謝致しております。

最後に、昨年の稲門会総会に東久留米の並木市長が招かれて、当映画鑑賞会を市民が喜んで利用しているという感謝の言葉を述べられたことは、評価されていることの証であり、当会規約第2条(目的)の「東久留米市の発展に寄与すること」に合致し、喜ばしい。 米光 慶二郎 記



上映前の米光部会長による作品解説 旧HPより

【映画鑑賞会の記録】 ※ ()内は回、数字は年.月.日、「」は上映作品名、情報提供：松崎 博
(1)14.11.9「鉄道員ぼっぼや」、(2)15.7.6「太陽がいっぱい」、(3)15.9.28「カサブランカ」、(4)15.11.29「恐怖の報酬」、(5)16.1.24「誰が為に鐘は鳴る」、(6)16.4.24「哀愁(Waterloo Bridge)」、(7)16.7.31「心の旅路」、(8)16.10.16「断崖(Suspicion)」、(9)17.2.12「ガス燈」、(10)17.5.22「旅情(Summertime)」、(11)17.9.12「旅愁(September Song)」、(12)18.2.24「陽の当たる場所」、(13)18.4.1「麗しのサブリナ」、(14)18.8.5「ひまわり」、(15)19.2.1「黄昏」、(16)19.6.1「アフリカの女王」、(17)19.7.19「お熱いのがお好き」、(18)19.9.14「マイ・フェア・レディ」、(19)19.11.16「雨に唄えば」、(20)20.2.13「禁じられた遊び」、(21)20.5.30「めまい」、(22)20.8.20「エデンの東」、(23)20.11.27「シェーン」、(24)21.3.27「王様と私」、(25)21.6.19「裏窓」、(26)21.9.17「赤い靴」、(27)21.11.20「慕情」、(28)22.3.25「グレンミラー物語」、(29)22.6.24「ここより永遠に」、(30)22.9.2「シャレード」、(31)22.11.25「ポセイドン・アドベンチャー」(32)23.2.3「情婦マノン」、(33)23.5.19「終着駅」、(34)23.9.22「ローマの休日」、(35)23.12.16「自転車泥棒」、(36)24.3.8「巴里のアメリカ人」、(37)24.6.7「静かなる男」、(38)24.9.27「素晴らしき哉、人生」、(39)24.11.29「昼下がりの情事」、(40)25.2.28「第三の男」、(41)25.5.30「モンパルナスの灯」、(42)25.9.26「汚名(Notorious)」、(43)25.11.15「花咲ける騎士道」、(44)26.2.27「愛の調べ」、(45)26.5.29「風と共に去りぬ」、

(46)26.8.28「望郷(Pepe Le Moko)」、(47)26.11.27「群衆(Meet John Doe)」、(48)27.2.26「裸足の伯爵夫人」、(49)27.5.28「真昼の決闘」、(50)27.9.24「我が谷は緑なりき」、(51)27.11.26「黒いオルフェ」、(52)28.2.24「大いなる幻影」、(53)28.5.26「愛情物語」、(54)28.9.29「花嫁の父」、(55)28.11.24「奇跡の人」、(56)29.2.26「たそがれの女心」、(57)29.5.25「忘れじの面影」、(58)29.10.5「黒水仙」、

部会だより

<ウォーキング&山歩き部会>

①【飯能駅から 天覧山、^{とうのすやま}多峯主山ハイキング】

日時：11月20日(月) 9:10 東久留米駅改札口集合

費用：参加費 300円、交通費 680円、他に飲食費(弁当持参)

総歩行距離：約9km 各山の標高：天覧山195m、多峯主山271m

連絡先：東海俊孝 携帯：080-1205-9494 電話 472-8566

(e-mail) toshi-tokai@kvj.biglobe.ne.jp

別処尚志 電話 475-1710 (e-mail) t_bessyo@jcom.zaq.ne.jp

●連絡は、e-mailが使える方は、e-mail優先でお願い致します。

※次回予定：2月5日(月)秩父宝登山の蠟梅 *開花状況による変更がある



② ウォーキング番外編【甲州街道を歩く】の今後の実施予定

趣旨：内藤新宿から下諏訪までの甲州街道の全行路を、分割して毎月1回歩く。

1回当たりの歩行目標距離 15km~20km(但し、山道は状況に合わせる)

実施期日：各月の月曜日

第1回：10月30日[済] (台風で1週間延期)

内藤新宿→調布 16.1km

第2回：11月27日 調布→日野 14.3km

(東久留米8:15集合、調布：9:24着→スタート)

第3回：12月18日日野→小仏

第4回：1月21日小仏→(小仏峠越え)与瀬(=相模湖)

参加条件：下見はしない。資料作成を省き、ガイドブックを使用する。

各自ガイドブック(ちゃんと歩ける甲州街道：山と溪谷社1,620円)を購入

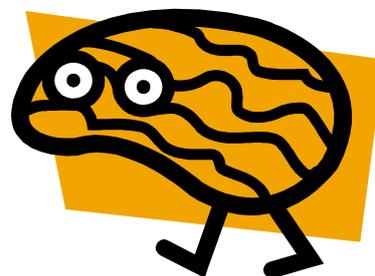
交通費等全額自費負担。出来る限り、全行程への参加を目指すこと。

参加連絡先：東海俊孝 携帯 080-1205-9494 電話 472-8566

(e-mail) toshi-tokai@kvj.biglobe.ne.jp

現時点の参加申込み者：12名(内女性5名)。これからでもOKですから、ご参加をお待ちします。

東海 俊孝 記



<カラオケ部会> 12月26日(火) 「カラオケを楽しむ会」

1. と き：12月26日(火) 午後6時30分

2. ところ：オンチッチ

3. かいひ：4,000円

4. 連絡先：高柳康夫 TEL:473-3559 携帯：090-8741-8424

E-mail:y-takayanagi@watch.ocn.ne.jp





いつの間にか静かに時は流れ、気がつけば年末のご案内をする運びとなりました。

最近「肺炎がいやならのどを鍛えなさい」という本を手にし、特に高齢者の肺炎は70%以上誤嚥が関係しているとのことで、これを回避するには、のどの筋肉を鍛えることが必要で、カラオケなどは、歌を歌いながらのどの運動ができる一石二鳥の効果があるとのことでした。確かに、どこでも声を出すわけにもいかず、と言って、夜な夜な蛮声を張り

上げることもままならず、せめて、今年いろいろあったことはさておき、この機会に、気がおけない仲間と楽しいひとときを過そうではありませんか。

高柳 康夫 記

<諸芸術鑑賞部会> 第12回練馬稲門会 ニューイヤーコンサート2018のご案内

例年恒例のニューイヤーコンサートが2018年1月20日(土)17:00より練馬文化センター大ホールにて開催されます。回を重ねるごとに人気が高まり最近の2年間ともチケットは完売し、大変な盛り上がりを見せているコンサートです。優先販売の案内が練馬稲門会より当会にきています。チケットを申し込まれる方は、早めに担当の小野まで連絡ください。

[公演内容]

日時：2018年1月20日(土)16:30 会場 17:00 開演

曲目：プッチーニ「トゥーランドット」より抜粋

チャイコフスキー幻想序曲「ロメオとジュリエット」

ヨハンシュトラウス2世ワルツ「春の声」作品410…など

指揮：曾我大介 管弦楽：早稲田大学交響楽団

出演：二期会 土屋優子(ソプラノ)、芹澤佳通(テノール)

藤原歌劇団 清水理恵(ソプラノ)

チケット：指定席券 3,500円 1階席及び2階席前方 全 1,056席

自由席券 2,000円 2階席後方 全 340席

*連絡先 諸芸術鑑賞部会 担当：小野泰右 自宅 or 090-7251-0648



小野 泰右 記

東稲広報室

<名簿修正(転居)>

比護喜一郎会員が下記住所に転居しましたので、お知らせいたします。

<新住所：〒203-0033 東久留米市滝山6-1-9-501 電話は変更なし>

<稲門祭記念グッズ福引抽選結果>

[稲門賞]H賞、映像で巡る名演選集ベルリンフィルの軌跡 iVDR プレーヤーセット：5334 村野建彦

[早稲田カード賞] JCB ギフトカード、5316 長束輝夫、[職域賞](下2桁番号、60、85)：該当者なし

[ふるさと賞](下2桁番号、59、86)：該当者なし、[校友会賞](下1桁番号、5)：リポビタンファイン

or バターパレット：安次嶺暁、上田敦嗣、大矢真弘、金子孝司、酒井正敬、高柳康夫、中村敏明、

別処尚志、山岡恭子、*残念ながら選に漏れた皆様ご協力ありがとうございます。皆様のご協力は奨学金として後輩たちに大いに貢献しています。

稲門祭担当 山口謙二 小野泰右

<秋の旨いもの会 会計報告>

【収入】会費…¥81,000-(27名) 【支出】施設利用料…¥29,160- 飲料・食材費他…¥47,161-

【収支】¥4,679- の余剰……その他収入に繰り入れ計上しました。

会計担当：清水 正弘

断捨離ということ

中村敏明 (45年 法)

この言葉は、やましたひでこさんの登録商標なので、無断での商業利用はしないようにとの注意がありました。数年前からよく耳にするようになっていますが「新・片付け術」として出版されたのは2009年らしい。ヨガの考え方で 断業 捨業 離業を応用したものです。仏教の断捨離に似た考え方らしい。私は2013年に家を売ることが決意し、最終着地の東久留米市のマンションに引っ越しを完了するまでの2年間 まさにこの断捨離を実践しなければなりません。

私たちはモノのない時代に育ち、モットイナイという世界語にもなった美德が身についています。無闇にモノは捨てられません。偶々3階に10畳ほどの部屋があり、結婚して家を出た長男長女の荷物まで引き受け、箆箆やらソファ、本、当面使わないモノなどで溢れておりました。要するに私なりにはゴミではなく、愛着があり有用なモノで溢れていたのです。

家が売れ、新たなマンションも決まり、愈々尻に火がついて諸々の準備を実行せねばならなくなりました。まずは妻とそれぞれの私物の整理から。要はこのセーター①着るの②着ないの③ちょっと保留の三つに分類し③は後日再面談。意外にも数日後の面談で①と②が逆転再逆転など有り、自分の心とかファーストインプレッションなどがさほど信用に足らないものだと思わされました。ひばりヶ丘に住む娘は「迷ったら捨てるんだね」と先駆者のようにいいます。3LDKに住み、子を産み、4年後に次が産まれ、モノは増えるばかりのはず。流星にいうことが違うワイと思いました。

次は本。ブックオフが半日掛けて350冊ばかり選び、残りは紙源センター(谷原の近く)に運びキロ6円で処分しました。約2500円の売上金(涙が麻痺)。次は家具類。引き取り手があればと色々と声掛けしたり、小物はガレージに出して置くとほぼその日中に無くなります。新しく購入するモノなど全体予算をあらまし決めていきました。なかでも助かったのは我が家の購入者がダイニングセットや食器棚、サイドボード、ソファ各部屋の冷暖房機など欲しいと言ってくれたことでした。高校生と双子の中学生と両親、ジジ and パパの7人家族で、子供にはそれぞれ個室をと、家具はなんでも必要だったようです。要は引越し当日まで使いそのまま残して置けばよくなったのです。また昔のサンスイのステレオは近所の方が引き取り、七段の飾り籠は友人がネットで販売するとか、親王籠ケースは井荻の幼稚園へなど、貰われていきました。やはり一番大きなモノといえばピアノでした。3社に見積もりを取りましたが妻が60年以上弾いてきたモノ。引取り費用は逆に10万を超えました。トラックに積み込まれてから妻は暫し別れ(離)を惜しんでおりました。

この引っ越しをキッカケにして私は「断捨離」を身につけたわけです。考えてみれば3LDKというスペースでいかに快適に過ごすか? というテーマを与えられ仕方なく進めてきた結果でした。改めて「断捨離」の意味は

【断】: 入ってくる不要なモノを断つ、【捨】: 不要なモノを捨てる、【離】: モノへの執着から離れる最後にシンプルに生きてゆく為に役立つ言葉を抜粋しました。

『迷ったらゴミ』、『使わなければゴミ』、『一つ買うなら一つ捨てる』、『いつか使うからは、絶対無い』
『使えるかではなく使っているか』、『悩む理由が値段なら買え、それ以外はどんなにお得でも買うな』
『思い出の品を捨てても思い出は残る』、『服があるから福が来ない、紙があるから神が来ない』
『明日は明日のゴミが出る』

<編集後記>

天候不順の中、秋晴れの8日にBBQ大会が開催できたことは僥倖だった。今年もあと2カ月を切り大掃除シーズン到来。上のエッセイ最後の4行耳が痛い。衣類と書状書物が捨てられない。決断できない性格、今更直らないと諦観。何時になったら片付けるの! という家人の罵声を浴びつつ今年も手抜き掃除でお茶濁しか。来年5月で「東稲ニュース」が100号。記念企画のアイデア募集中(朋)